

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		室内活動時は問題はありませんが、運動スペースの確保は難しいため、地域のふれあいセンターや諏訪道場等定期的に利用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			現在、サービス提供時間中は法定基準2名にプラスの職員を配置をしていますが、特に危険が伴う野外活動時や個別対応を強化時には、更にプラスの職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		利用する子供の状況に合わせて、利用しやすいように配慮していますが建物の構造上、玄関に段差があります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日、送迎前に申し送り・送迎後の振り返りを行うことで目標設定の達成状況・見直しが早期にできるようにし、月1回以上の職員による支援会議を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			事業所独自のアンケート調査及び感想など参考にしながら、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しております。 URL : https://kusunoki123.com
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所独自の研修を定期的に行い、サービスの提供に支障がない時間帯に研修会に参加していますが、昨今のコロナ禍の影響により、リモートによる研修に積極的に参加しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別計画については面談以外にも、送迎時に聞ける担任の先生のお話や連絡帳に書かれている家庭の状況なども参考にしながら作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動プログラムの見直しなどは職員会議などで行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動プログラムについては子供達からも意見を聞き、楽しみながら参加できるようにし、利用者の個別支援計画に沿ったプログラムも考慮しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日・休日・長期休暇、それぞれの時間を考慮し、1日の活動課題を決め、休日は外出レクレーション等をとりにています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別の課題が集団活動でも学べるように支援しています。

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			送迎前の時間に安全に活動ができるよう十分な打ち合わせを行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			業務終了後は利用児童全員の支援目標の内容についても継続して話し合っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			児童の支援については、記録し今後の検証・改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要に応じて見直しを行い、計画を立てております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			日常生活動作・自立生活を目指した活動支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議には児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校との連携はしっかり行っています。特別行事や下校時刻の確認など保護者様と相談が必要な場合は、連絡させていただいています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアが必要な子どもは受け入れていませんが、受け入れた場合の連絡体制は整えています。、医師の指示ではなく、保護者様に従う場合もあります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		書面や電話での情報共有はしていますが、面談での機会はありません。今後必要に応じて情報共有し面談をしていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在、該当児童がおりませんが今後、そのような事例がある場合には対応します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			昨今のコロナ禍の影響により、リモートにて積極的に研修会に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			感染対策をとりながら、開館している時は地域の児童館等を利用し、地域の子どもたちとの交流も公園等と一緒に遊んだりしています。

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		通年は子ども部会などに参加していましたが、昨今のコロナ禍の影響で開催が行われていませんでした。再開次第で参加予定です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		送迎時や連絡帳も活用しながら発達状況をお伝えしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		現在、行っていませんが今後、ご家庭の状況や状態に応じて行って行く予定です。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約時やご相談された場合に面談にて対応しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		保護者からの要望や悩みについて話を聞き、現場の職員とも話し合いを行い返答しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		通年は親子クッキング等を行い、親子・保護者同士が交流し好評を得ていましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染防止を考慮し、交流の場を設けることができませんでした。今後は感染対策を行いながら少人数ずつに分け、短時間での交流の場を設ける等保護者同士が交流できる様工夫して行きたいと考えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		苦情だけではなく、要望・相談についても迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		月1回の会報の発行にて活動の様子をお伝えしています。又、連絡体制については会報内のお知らせ項目や保護者へのメールにて案内しております。
	35	個人情報に十分注意しているか		○		個人情報の取り扱いについては職員への研修及び個人ファイルの外部持出し禁止などに十分に配慮しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		児童にはホワイトボードに絵や文字での利用と保護者に対しては月1回の広報誌の発行と必要時には、メール・電話等で情報を共有し、相談・助言を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		ボランティア活動を通して地域との関わりを図り、地元の方々にも感謝の声を頂いております。又、長期休暇時の活動の一環として朝のラジオ体操を実施し地域の子ども達にも参加して頂いております。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		個々にマニュアルは作成しています。職員会議などの機会を利用し、マニュアルの確認を定期的に行っています。保護者様には契約時及び面談時毎にもお伝えしております。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		概ね3ヶ月に1度子供達も一緒に火災・地震・避難訓練を行っています。次年度も全体での避難訓練及び災害等に関する職員の意識研修を予定しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修は職員研修を必ず行っています。職員の体調やメンタル面にも配慮しながら支援させていただいています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現在、身体拘束は行っておりません。やむを得ない場合は十分な協議を行います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		利用前の聞き取りの中で、アレルギーについてはお尋ねしています。現在、アレルギーについて医師の指示書が必要な対象児童がいませんが今後、必要な児童に利用があった場合は対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ミーティングや記録を行いながら情報共有しています。又、報道・新聞等でのヒヤリハットと思われる事例の記事も集め事例集を作成し、ミーティング時に活用しています。